

令和6年度

# 定期監査結果報告書

総務部

産業經濟部

農林水産部

松山市監査委員



様

松山市監査委員 大 宿 有 三

同 森 岡 研 二

同 白 石 勇 二

同 山 本 智 紀

### 定期監査結果報告の提出について

地方自治法第 199 条第 1 項、第 2 項及び第 4 項の規定による監査を松山市監査基準に準拠し実施したので、同条第 9 項の規定により、監査の結果に関する報告を次のとおり提出します。



# 目 次

定 期 監 査 結 果 報 告	.....	1
総 務 部 人 事 課	—————	3
〃 職 員 厚 生 課	—————	3
〃 文 書 法 制 課	—————	4
〃 秘 書 課	—————	5
〃 東 京 事 務 所	—————	5
〃 契 約 課	—————	6
〃 技 術 管 理 課	—————	6
産 業 経 済 部 企 業 立 地 ・ 産 業 創 出 課	—————	7
〃 ふ る さ と 納 税 ・ 経 営 支 援 課	—————	7
〃 観 光 ・ 国 際 交 流 課	—————	8
〃 道 後 温 泉 事 務 所	—————	9
〃 競 輪 事 務 所	—————	10
農 林 水 産 部 農 林 水 産 振 興 課	—————	12
〃 農 林 水 産 施 設 整 備 課	—————	13
〃 中 央 市 場 課	—————	13
〃 水 産 市 場 課	—————	14

# 定期監査結果報告

## 1 監査の対象及び期間

令和6年度歳入歳出予算の執行及び関連ある事項を次の課等について、下記のとおり対象期間及び監査期間をもって実施した。

監 査 対 象	対 象 期 間	監 査 期 間
人 事 課	令和6年 4月 1日から 令和6年 12月 31日まで	令和7年 1月 31日から 令和7年 3月 26日まで
職 員 厚 生 課	〃	〃
文 書 法 制 課	〃	〃
秘 書 課	〃	〃
東 京 事 務 所	〃	〃
契 約 課	〃	〃
技 術 管 理 課	〃	〃
企 業 立 地 ・ 産 業 創 出 課	〃	〃
ふ る さ と 納 税 ・ 経 営 支 援 課	〃	〃
観 光 ・ 国 際 交 流 課	〃	〃
道 後 温 泉 事 務 所	〃	〃
競 輪 事 務 所	〃	〃
農 林 水 産 振 興 課	〃	〃
農 林 水 産 施 設 整 備 課	〃	〃
中 央 市 場 課	〃	〃
水 産 市 場 課	〃	〃

## 2 監査の着眼点

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が、法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めているかに意を用いた。

主な着眼点は以下のとおりである。

### (1) 収入事務

- ・ 調定は根拠となる法令等に適合しているか。
- ・ 調定額の算定は適正か。また、調定漏れはないか。
- ・ 許認可又は契約締結による収入事務は適正に行われているか。
- ・ 現金取扱、訪問徴収は適正に行われているか。
- ・ 私人の徴収委託等は適正に行われているか。

- ・債権管理は適正に行われているか。
- (2) 支出事務
  - ・金額の算定等、支出事務は適正に行われているか。
  - ・補助金の支出は適正に行われているか。
- (3) 契約事務
  - ・業者選定等、契約事務は適正に行われているか。
  - ・契約書、仕様書等に基づき適正に履行されているか。
- (4) 財産管理
  - ・備品及び郵券等の現物は台帳と一致し、適正に管理されているか。
- (5) 課特有の事務
  - ・薬品等は適正に管理されているか。
  - ・扶養手当等の認定は適正に行われているか。

### 3 監査の実施内容

各課等に対し関係資料の提出を求め、関係職員から説明を聴取するとともに、前回の指摘事項等が適正に処理されているかについて留意し、必要に応じて現地調査を実施した。

また関連ある事項については対象期間外にわたるものも監査した。

### 4 監査の結果

1 から 3 まで記載のとおり監査した限り、監査の対象となった事務が法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を上げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めていることについて、次に記載する指摘・要望事項を除き、適正と認められた。

なお、文中で特に説明のない数値は、令和 6 年 12 月 31 日現在のものであり、金額は表示単位未満を四捨五入したものである。

# 人 事 課

## 1 収入事務について

### (1) 一般管理費雑入

一般管理費雑入は、諸会への出席に関する手当等で、86千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

### (2) 人事管理費雑入

人事管理費雑入は、国等へ派遣された職員の職員住宅入居料及び職員採用試験実施に伴う施設使用料負担分で、1,800千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、次の点が見受けられた。

#### 【指摘事項】

##### ・貸与規則の適正な整備について

市が貸与する職員住宅については、松山市職員住宅貸与規則に名称及び所在地等が定められているが、実際に貸与している普通住宅の所在地の一部が、規則で定められている所在地と一致していない状況が見受けられた。実際に貸与している普通住宅の所在地が規則と一致していない理由及び改善に向けた取組を検証し、適正な事務手続きを徹底されたい。

## 2 既存システム改造事務（人事システム）の支出事務について

既存システム改造事務（人事システム）は、人事給与システム及び総務管理事務システムの適正な運用・連携による事務処理時の業務量の削減を目的とする事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

既存システム改造事務（人事システム）の執行額は、354,423千円となっている。これらのうち通信運搬費2件1,066千円、委託料2件21,093千円、使用料及び賃借料2件34,472千円について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 3 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

## 4 扶養手当・住居手当及び通勤手当の支給事務について

扶養手当187,925千円、住居手当131,574千円及び通勤手当185,157千円の支給事務について、関係書類等を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

# 職 員 厚 生 課

## 1 収入事務について

### (1) 職員厚生費雑入

職員厚生費雑入は、がん検診等助成金及び旅費費用弁償で、1,772千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 被服貸与事業の支出事務について

被服貸与事業は、職員等に対して職務執行上必要な被服等を貸与することにより、快適な職場環境の実現と労働条件の改善に努め、職員の安全と健康を保持することを目的とする事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

被服貸与事業の執行額は、10,505 千円となっている。消耗品費 19 件 8,678 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 3 労働安全衛生事業の支出事務について

労働安全衛生事業は、職員の健康を保持増進することにより、職務の安全かつ円滑な遂行を支援するとともに、職員等の危険を防止し、快適な職場環境の形成を推進する事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

労働安全衛生事業の執行額は、1,935 千円となっている。報償費 4 件 100 千円、普通旅費 1 件 44 千円、消耗品費 27 件 383 千円、手数料 18 件 137 千円、保険料 22 件 116 千円、委託料 4 件 1,113 千円、負担金 1 件 41 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 4 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

# 文書法制課

## 1 収入事務について

### (1) 文書手数料

文書手数料は、情報公開条例及び個人情報保護法に係る行政情報の写しの交付手数料で、329 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 文書郵送等事務の支出事務について

文書郵送等事務は、郵便・メール便・小包の差出しや、本庁と出先機関の間の文書や物品の集配を行う事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

文書郵送等事務の執行額は、12,116 千円となっている。消耗品費 11 件 84 千円、通信運搬費 21 件 2,206 千円、手数料 3 件 1 千円、委託料 3 件 9,825 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

## 3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

#### 4 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

## 秘 書 課

#### 1 庁内管理経費の支出事務について

庁内管理経費は、庁内環境を整備・管理することにより、公務を円滑に推進し、市民サービスの向上を図ることを目的とする事業である。

##### (1) 歳出予算の執行状況

庁内管理経費の執行額は、2,309 千円となっている。これらのうち消耗品費 94 件 1,665 千円、食糧費 7 件 38 千円、印刷製本費 2 件 84 千円、修繕料 2 件 222 千円、使用料及び賃借料 2 件 178 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

#### 2 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

#### 3 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

## 東京事務所

#### 1 東京事務所管理事務の支出事務について

東京事務所管理事務は、中央省庁その他関係機関との連絡折衝、市政推進のための情報収集・調査、企業誘致に係る情報収集・連絡、観光物産の宣伝等の業務を遂行し、市政の円滑な運営と発展に寄与することを目的とする事業である。

##### (1) 歳出予算の執行状況

東京事務所管理事務の執行額は、13,587 千円となっている。これらのうち普通旅費 6 件 218 千円、消耗品費 2 件 49 千円、通信運搬費 5 件 44 千円、手数料 2 件 161 千円、委託料 1 件 150 千円、使用料及び賃借料 6 件 11,204 千円、負担金 2 件 65 千円、需用費等の資金前渡分 679 千円の執行状況について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

#### 2 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

# 契 約 課

## 1 入札・契約事務事業の支出事務について

入札・契約事務事業は、本市の建設工事等登録業務にかかる業者の格付けや、工事に関する入札及び契約等を行い、入札・契約業務の円滑な執行を図ることを目的とする事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

入札・契約事務事業の執行額は、933千円となっている。これらのうち委員報酬2件66千円、消耗品費12件247千円、印刷製本費2件67千円、使用料及び賃借料5件288千円の支出事務について支出負担行為等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 電子入札制度の実施事業の支出事務について

電子入札制度の実施事業は、公共工事の発注（設計金額130万円を超える工事及び工事に関する委託）において、官・民双方の入札事務の効率化を図り、公平性・透明性及び競争性の高い入札・契約事務を実施するとともに、入札情報を入札情報システムへ提供し、積極的な情報公開を目的とする事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

電子入札制度の実施事業の執行額は、12,765千円となっている。これらのうち消耗品費9件89千円、委託料1件6,160千円、使用料及び賃借料1件4,823千円の支出事務について支出負担行為等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

# 技 術 管 理 課

## 1 収入事務について

### (1) 工事検査費雑入

工事検査費雑入は、公共事業積算システムに関する負担金、システム入替に伴う技術支援業務委託料の負担金等で、1,282千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 工事検査事務事業の支出事務について

工事検査事務事業は、良質な社会資本の整備を通じて、市民生活の安全確保、環境の保全につなげるため、公共工事の検査・審査を行い、品質確保の促進を図ることを目的とする事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

工事検査事務事業の執行額は、17,505千円となっている。これらのうち普通旅費2件686千円、消耗品費5件742千円、委託料4件2,746千円、使用料及び賃借料3件9,283千円、負担金2件648千円の支出事務について支出負担行為等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### 3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

## 企業立地・産業創出課

### 1 収入事務について

#### (1) 商工振興費寄附金

商工振興費寄附金は、松山市プレミアム付商品券事業（第2弾）において、購入済み商品券のうち、換金されなかった商品券の販売代金分等で、5,121千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

#### (2) 商工振興費雑入

商工振興費雑入は、誘致企業等訪問用務に係る愛媛県地域産業活性化協議会からの旅費で、95千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

### 2 松山市プレミアム付商品券事業（第2弾）の支出事務について

松山市プレミアム付商品券事業（第2弾）は、エネルギーや食料品等の物価高騰の影響を緩和するため、プレミアム付商品券の発行とキャッシュレスポイント還元を行うことで、家計の負担を軽減し暮らしを支えるとともに、地域経済の活性化を図ることを目的とする事業である。

#### (1) 歳出予算の執行状況

松山市プレミアム付商品券事業（第2弾）の執行額は、543,156千円となっている。これらのうち委託料2件25,388千円、負担金1件511,163千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### 3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

### 4 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

## ふるさと納税・経営支援課

### 1 収入事務について

#### (1) ふるさと納税寄附金

ふるさと納税寄附金は、自分が生まれ育った「ふるさと」に貢献したい、自分との関わりが深い地域を応援したい、という気持ちを形にする仕組みとして、地方公共団体に対して「寄附」を行った場合、2千円を超える部分について、個人住民税の概ね2割を限度として、全額が控除される制度で、874,596千円となっている。この収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## (2) 商工振興費貸付金元利収入

商工振興費貸付金元利収入は、個人事業主等支援資金に係る償還金、中小企業等緊急資金短期貸付等に係る償還金等で、27,883千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## (3) 商工振興費雑入

商工振興費雑入は、未経過保証料返戻、損失補償返戻金等で、17,261千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

## (4) 労働諸費雑入

労働諸費雑入は、新型コロナウイルス感染症対策雇用維持助成金返還金、雇用調整助成金申請等手数料補助金返還金等で、1,293千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

## (5) 勤労者福祉サービスセンター会費収入

勤労者福祉サービスセンター会費収入は、会費及び入会金で、36,562千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 ふるさと納税推進事業の支出事務について

ふるさと納税推進事業は、魅力的な返礼品の開拓、効果的なプロモーションなどにより、ふるさと納税をきっかけとする松山ファンの拡大、市内生産者・事業者の販路拡大等による地域の活性化と歳入増加による財源確保を目的とする事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

ふるさと納税推進事業の執行額は、386,506千円となっている。これらのうち報償費16件145,107千円、普通旅費1件60千円、消耗品費7件331千円、印刷製本費4件519千円、通信運搬費16件40,086千円、手数料24件41,301千円、筆耕翻訳料1件7千円、委託料3件73,705千円、使用料及び賃借料1件363千円の支出事務について支出負担行為等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

# 観光・国際交流課

## 1 収入事務について

### (1) 観光総務使用料

#### 1) 二之丸史跡庭園使用料

二之丸史跡庭園使用料は、二之丸史跡庭園の入園料及び茶室等使用料で、7,896千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 2) 交流ホール等使用料

交流ホール等使用料は、松山城観光交流ホール等使用料で、96千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## (2) 旅客運輸使用料

旅客運輸使用料は、ロープウェイ及びリフト使用料で、199,415千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## (3) 駐車場使用料

駐車場使用料は、松山城駐車場の駐車料金で、8,223千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## (4) 城閣観覧手数料

城閣観覧手数料は、松山城天守観覧料で、149,974千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 観光総務事務事業の支出事務について

観光総務事務事業は、観光パンフレットの製作や事務消耗品の購入、観光関係団体への負担金など、松山市の観光行政の円滑な推進を目的とする事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

観光総務事務事業の執行額は、12,002千円となっている。これらのうち報償費1件29千円、普通旅費4件102千円、消耗品費53件567千円、印刷製本費4件2,927千円、使用料及び賃借料2件705千円、工事請負費2件5,215千円、負担金2件985千円、補助金1件38千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

# 道後温泉事務所

## 1 収入事務について

### (1) 浴場使用料

浴場使用料は、道後温泉本館、別館飛鳥乃湯泉等の入浴料で、440,567千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### (2) 駐車場使用料

駐車場使用料は、道後温泉駐車場及び道後温泉祝谷東町駐車場使用料で、24,106千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### (3) 器具使用料

器具使用料は、道後温泉本館、別館飛鳥乃湯泉等のコインロッカー等の使用料で、2,589千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

#### (4) 又新殿観覧手数料

又新殿観覧手数料は、道後温泉本館又新殿の観覧料で、5,024 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

#### (5) 売店売上金

売店売上金は、道後温泉本館の売店売上金及び売店売上手数料等で、35,012 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### 2 総務管理事業の支出事務について

総務管理事業は、道後温泉事務所の事務を円滑に行うとともに、事務所所管の駐車場等諸施設の維持管理等を行い、効率的で健全な財政運営及び利用者の利便性向上を図ることを目的とする事業である。

#### (1) 歳出予算の執行状況

総務管理事業の執行額は、49,400 千円となっている。これらのうち一般交際費 1 件 13 千円、修繕料 4 件 126 千円、通信運搬費 27 件 1,014 千円、保険料 5 件 331 千円、委託料 5 件 21,483 千円、使用料及び賃借料 2 件 10,318 千円、工事請負費 4 件 1,450 千円、公課費 14 件 11,944 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### 3 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

## 競輪事務所

### 1 収入事務について

#### (1) 車券発売金

車券発売金は、松山競輪開催における車券発売金で、21,403,738 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

#### (2) 多目的競技場使用料

多目的競技場使用料は、多目的競技場及び付属設備の使用料等で、4,855 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

#### (3) 松山競輪場外受託収入

松山競輪場外受託収入は、臨時場外車券発売に係る委託料で、295,778 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

#### (4) サテライト場外受託収入

サテライト場外受託収入は、臨時場外車券発売に係る委託料で、306,749 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## (5) 雑入

雑入は、チャリトプラザに関する建物使用賃借料等で、6,560千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、次の点が見受けられた。

### 【指摘事項】

#### ・普通財産の貸付事務について

市が管理する普通財産（建物）の貸し付けについては、松山市財務会計規則に基づく管財課長の承認及び貸付料の算出方法がなされておらず、また、松山市職務権限規則に基づく専決者への決裁、財政課の合議もなされていない状況が見受けられた。

各規則に沿った事務処理が行われなかった理由及び改善に向けた取組を検証し、適正な事務手続きを徹底されたい。

## 2 場外開催事業の支出事務について

場外開催事業は、他の競輪場及び場外専用車券売場（サテライトなど）に松山競輪の臨時場外車券売場を設置することで、車券売上額を確保することを目的とする事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

場外開催事業の執行額は、3,245,771千円となっている。これらのうち、委託料30件14,133千円、使用料及び賃借料3件623千円、負担金2件220千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、次の点が見受けられた。

### 【指摘事項】

#### ・備品の適正管理について

備品の管理状況について確認したところ、既に不用品として処分されているにもかかわらず、廃棄処分の処理をしていないものが6件、備品シールの貼付漏れが9件見受けられた。

当該対象となった備品以外にも廃棄処分の処理漏れ等がないか調査を行うとともに、今回廃棄処理漏れ等となった理由及びそれらの改善に向けた取組を検証し、適正な管理を徹底されたい。

## 4 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、次の点が見受けられた。

### 【要望事項】

#### ・クオカードの適正な管理について

クオカードの管理状況について確認したところ、受払状況や現残数の状況などについて、明確な取扱基準がなく、担当職員による確認のみで、所属長等との複数職員による確認がされていないものが見受けられた。

また、他の競輪場から受領したクオカードについても、受払簿の記載のみに留まっているものが見受けられた。

市として明確な取扱基準がないため、クオカードが金券に類するものであることを踏まえ、事故等防止に繋がるようこれらの取扱いについて関係部署と連携を図りながら事務処理のあり方を検討するなど適正な管理に努められたい。

# 農林水産振興課

## 1 収入事務について

### (1) 農業振興使用料

農業振興使用料は、粟井農村環境改善センター等施設の使用料で、345千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### (2) 農業指導センター生産物売払収入

農業指導センター生産物売払収入は、農業指導センターにおいて生産された野菜や果物等の売払収入で、4,882千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### (3) 災害援護資金貸付金元利収入

災害援護資金貸付金元利収入は、平成3年台風19号被災者特別援護資金に係る元利償還金及び令和5年大雨災害被災者特別援護資金に係る元金償還金で、200千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

### (4) 節水型都市づくり推進費雑入

節水型都市づくり推進費雑入は、令和6年度造林事業補助金の配布金で、4,213千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

### (5) 農業指導センター費雑入

農業指導センター費雑入は、市民農園貸付料、自動販売機販売手数料等で、28千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 有害鳥獣捕獲緊急対策事業の支出事務について

有害鳥獣捕獲緊急対策事業は、松山市鳥獣被害防止計画に基づき、「駆除」「防除」「環境整備」を三本柱とした総合的な有害鳥獣被害対策に取り組み、農作物の被害軽減を図ることを目的とする事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

有害鳥獣捕獲緊急対策事業の執行額は78,168千円となっており、これらのうち報償費7件18,222千円、普通旅費1件23千円、委託料3件2,288千円、備品購入費1件1,124千円、補助金5件22,538千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 3 薬品の管理状況について

薬品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

# 農林水産施設整備課

## 1 収入事務について

### (1) 一般土地改良事業費分担金

一般土地改良事業費分担金は、農業用施設の改良等に伴う受益者分担金で、2,990千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### (2) 農業土木災害復旧費分担金

農業土木災害復旧費分担金は、被災した農業用施設及び農地の復旧に伴う受益者分担金で、1,819千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### (3) 法定外公共物管理使用料

法定外公共物管理使用料は、法定外公共物の使用許可に係る使用料で、79千円となっている。この収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### (4) 漁港管理使用料

漁港管理使用料は、漁港施設の占使用料、係船料等で、2,978千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### (5) 土地建物売払収入

土地建物売払収入は、法定外公共物を用途廃止した土地の売払収入で、8,421千円となっている。この収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 一般土地改良事業の支出事務について

一般土地改良事業は、農業者の労力軽減や生産性の向上のため、土地改良区などからの申請に基づき、農業用施設（農道・ため池・取水堰など）の改良を行うとともに、生活農道として利用されている農道を整備し、生活環境の改善や地域の利便性の向上を図ることを目的とする事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

一般土地改良事業の執行額は、615,769千円となっている。これらのうち消耗品費6件357千円、委託料9件9,280千円、工事請負費17件324,908千円、原材料費4件2,855千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

# 中央市場課

## 1 収入事務について

### (1) 青果部市場使用料

青果部市場使用料は、青果部における卸売場及び仲卸売場の取扱金額に対する使用料で、49,317千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## (2) 青果部施設使用料

青果部施設使用料は、青果部における市場内用地及び建物その他の施設の使用料で、105,443千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## (3) 花き部施設使用料

花き部施設使用料は、花き部における市場内用地及び建物その他の施設の使用料で、3,703千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## (4) 青果部雑入

青果部雑入は、青果部において市場内で各事業者が使用した光熱水費等で、62,305千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## (5) 花き部雑入

花き部雑入は、花き部において市場内で各事業者が使用した光熱水費等で、6,686千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 青果部市場維持管理事業の支出事務について

青果部市場維持管理事業は、生鮮食料品の流通拠点として市場機能が十分発揮できるよう、市場施設や設備の維持管理を行う事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

青果部市場維持管理事業の執行額は、155,709千円となっている。これらのうち光熱水費5件38,100千円、手数料1件17千円、委託料12件81,412千円、使用料及び賃借料3件591千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### 3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

### 4 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

## 水産市場課

### 1 収入事務について

#### (1) 水産物部市場使用料

水産物部市場使用料は、水産物部における卸売場及び仲卸売場の取扱金額に対する使用料で、19,840千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## (2) 水産物部施設使用料

水産物部施設使用料は、水産物部における市場内用地及び建物その他の施設の使用料で、39,624 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## (3) 水産物部雑入

水産物部雑入は、水産物部において市場内で各事業者が使用した光熱水費等で、54,712 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 水産物部市場維持管理事業の支出事務について

水産物部市場維持管理事業は、水産物の流通拠点として市場機能が十分発揮できるよう、市場施設や設備の維持管理を行う事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

水産物部市場維持管理事業の執行額は、117,398 千円となっている。これらのうち光熱水費 6 件 38,428 千円、手数料 2 件 588 千円、委託料 9 件 55,832 千円、使用料及び賃借料 2 件 487 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### 3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

### 4 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。